

# 明治大学 2021 年度【夏期】国際化サポート海外留学奨励金 オンラインプログラム報告書

下記のとおり、報告いたします。

研修名	ベトナム国家大学ホーチミン校オンラインプログラム
所 属	法学部 法律学科 1年
プログラムで学んだ内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250~300 字程度)	
<p>このプログラムに参加する前は、ベトナムを含めアジアについて表面的な知識しかありませんでした。しかし、ベトナムの経済、社会、歴史、文化などの授業を2週間にわたって受けたので、ベトナムについて多くのことを学ぶことができました。さらに、同じアジアですが、日本とこんなにも違うのかと驚かされることばかりで、授業を受けるのが楽しかったです。また、グローバルゼッションを扱った授業では、そのいい点、悪い点を考え、参加者の学生それぞれの意見を聞くことができ、自分と違う見方をする人もいて面白かったです。</p>	
バーチャルアクティビティへの参加等、現地の学生との交流や授業以外の活動において、どのような経験を得ることができたか記載してください。(250~300 字程度)	
<p>日本人同士でもそうですが、自分から積極的に話しかけに行かないと何も始まらないなと改めて実感しました。チームに分かれて、ディスカッションをする機会が毎回あったのですが、ベトナムの学生が話を振っていくスタイルだったので、自分からは話しかける勇気やタイミングがなく、受け身になってしまいました。でも、同じグループにいた明治の学生は思ったことを自分から発言していたので、すごいなと思いました。それに感化されて、私もチームで話したことを全体で発表する時があったので、その時に自分で手を挙げて発表することができました。英語でコミュニケーションをとるのは難しいですが、積極的にいけば何とかなってしまうものだなと思いました。この経験を次の留学などにも生かしたいです。</p>	
オンラインプログラムに参加して感じたメリット・デメリットについて記載してください。(250~300 字程度)	
<p>メリットは日本でのアルバイトなどの日常生活を崩さずに気軽に留学できる点と、費用を安く抑えながら、英語を勉強できる点です。Zoomで行うため目の疲れはすごいです。留学先での生活に慣れるかどうかの心配は一切ありません。ですので、気軽に英語を勉強したい、国際交流したい人にはお勧めだと思います。デメリットとしては、積極的に話しかけようとしても、zoomでは一人しか発言できないので、話すタイミングを見失うとずっと会話に参加できないという状況になってしまう点です。また、画面は小さいので、ジェスチャーで物事を伝えようと思っても伝わりづらいです。</p>	
今後の展望・目標について、プログラム参加前と後での変化も含め記載してください。(250~300 字程度)	
<p>プログラム参加前の展望は、アジアについてもっといろんなことを知って、そこで起こっている問題に対して自分ができることを行動に移していきたいというものでした。ですが、プログラムに参加してみて、私はアジア、特に東南アジアの国々について知る以前に、日本について知らないことが多いなと実感しました。特に、日本の今の経済や文化などです。だから、これからはまず、自分の国についてもっとよく知り、日本で起こっている問題について何かアプローチできないか考えようと思いました。また、グローバル化しつつあるベトナムの今の状況は、日本のと重なる部分もあり、同じような問題が起こっているの、日本の問題へのアプローチは何年後のベトナムで起こりうる問題の対処法になるのではないのかと思います。</p>	
【注意事項】提出された報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします(学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。	